

軍部内ニ反宇垣熱高ク、殊ニ軍部ノ中樞ハ反宇垣勢力ヲ固メテ居ルカラ之ヲ如何ニ融和スルカガ問題デアル。然シナガラ如何ナル内閣ガ出現スルトモ今日尙五、一五事件ノ精神ヲ無視スルコトハ出来ナイト思フ。

我が同盟本部ハ黒田次官問題ヲ捉ヘテ齋藤内閣打倒運動ヲ起サウトシテ居ルガ自分ハ反對デアル。齋藤内閣ガ瓦解シテモ次ノ政權ガ我等ニコナイコトハ明々白々デアルカラ無駄ナ運動ハ差控ヘタ方ガ賢明ノ策デアルト思フ。

愛國政治同盟

藤岡

文六

「帝人問題ノ進展ニ依リ當然關係ニモ累ガ及ンデ責任上デモ内閣ハ倒レル。

現在ハ後繼内閣ノ問題デ行儀ンデ居ルガ各方面共表面的ニハ策動ナク無氣味ナ程靜寂デアル。

後繼内閣ノ問題ハ宇垣説平沼説等ノ諸説ガアルガ平沼説ハ全然聞

題ニナラナイ。又爾餘ノ諸説モ同様デアラウ、宇垣説ニ對シテハ財閥、政黨、重臣、方面共割合ニ巧ク折合ガツク様デアアルガ軍部少壯將校ノ間ニ絶對反對ノ空氣ガアリ又右翼團體ノ中ニハ宇垣内閣出現セバ我々ニ大彈壓ヲ加ヘルデアラウコトヲ豫想シテ反對ヲ唱ヘテ居ル。

宇垣氏ハ諸種ノ情勢ヲ充分察知シテ居ル様デアアルカラ結局組閣ヲ避ケルデアラウ。然シ何時カ軍部方面トノ諒解ガツキ組閣ヲ引受ケヌトモ限ラナイ。